



osprey.com

オスプレー  
ソールデンプロ / ソプリスプロ E2  
アバランチエアバッグパック 取扱説明書

2022年12月作成



ALPRIDE E2 AIRBAG システム搭載



ALPRIDE E2 AIRBAG システム搭載

## 重要

取扱説明書をよく読み

お手元に保管して

必要に応じてご覧下さい

### **警告** 雪崩地形

- ・本製品の合理的に予測できる用途は、ユーザーが雪崩に遭遇する可能性のある活動に限られます。本製品を水中で使用することはできません。
- ・本製品で雪崩の発生を防ぐことはできません。
- ・本製品は従来の雪崩救助装備の代用品ではありません。バックカントリーツアーには必ず雪崩ビーコン、ショベル、プローブを携帯して下さい。
- ・どのような装備を使用していたとしても、雪崩は生命を脅かす脅威です。雪崩に遭遇するおそれのあるアクティビティに参加する前に、雪崩のリスクを理解し受け入れて下さい。
- ・本製品を装着していることを理由として更なるリスクを負わないで下さい。
- ・本製品を使用したとしても雪崩での完全な埋没を防げるとは限りません。
- ・雪崩遭遇時に本製品を使用して負った怪我についてオスプレー社は責任を負いません。ユーザー自身が行動に対して責任を負い、決断によるリスクを受け入れて下さい。
- ・危険な状況を事前に避けることが、事故を防ぐ上でもっとも有効です。雪崩地形に入る前に雪崩に関する知識を習得して下さい。

### **警告** 正しい使い方

- ・すべての道具には限界があります。本製品を使用する前に、取扱説明書の全ての指示を熟読して従って下さい。取扱説明書の警告や指示に従わない場合、死亡や重傷を負うおそれがあります。
- ・雪崩地形に入る前に必ずシステムを起動して下さい。
- ・本製品を水没させないで下さい。
- ・本製品は慎重に操作し、使用前に毎回点検して下さい。
- ・本製品は常に清潔に保って下さい。インフレーターが破損してしまうと、AIRBAG システムの機能を発揮できません。
- ・ALPRIDE E2 システムを非公認のキャリングシステム (バックパックやベスト) と組み合わせて使用しないで下さい。
- ・エアバッグを収納する際はエアバッグ、インフレーター、布製カバーが破れたり壊れたりしないように注意して下さい。またエアバッグがスムーズに広がるか確認して下さい。
- ・エアバッグは取扱説明書に従って折りたたんで下さい。エアバッグを不適切に折りたたんだり、ロールしたり折ったりするとエアバッグ展開の妨げとなり、故障やバックパック破損の原因となります。
- ・エアバッグの動作テストは周囲の人に危険が及ばないように、注意を払って行って下さい。
- ・予期せぬ偶発的なエアバッグの展開によって周囲の人を傷つけることがないように、リフト、ゴンドラ、ヘリコプター、バス、電車、自動車などに乗車する際は、ショルダーハーネスのスリーブにトリガーハンドルを収納することを推奨します。
- ・本製品は電源のオンオフに関わらず雪崩ビーコンに干渉しませんが、エアバッグの展開時のみ干渉するおそれがあります。雪崩ビーコンは電気 / 磁気干渉に非常に敏感です。干渉を軽減するために雪崩ビーコンを体の前方に収納し、ALPRIDE E2 コンプレッサーと雪崩ビーコンの距離をなるべく離して下さい。
- ・8 歳以上の子供や、身体的・感覚的・精神的能力が低下している人、知識と経験が不足している人は、適切な監督と安全指導を受け、製品の使用に伴う危険を理解した上で本製品を使用して下さい。
- ・本製品にいかなる改造も加えないで下さい。

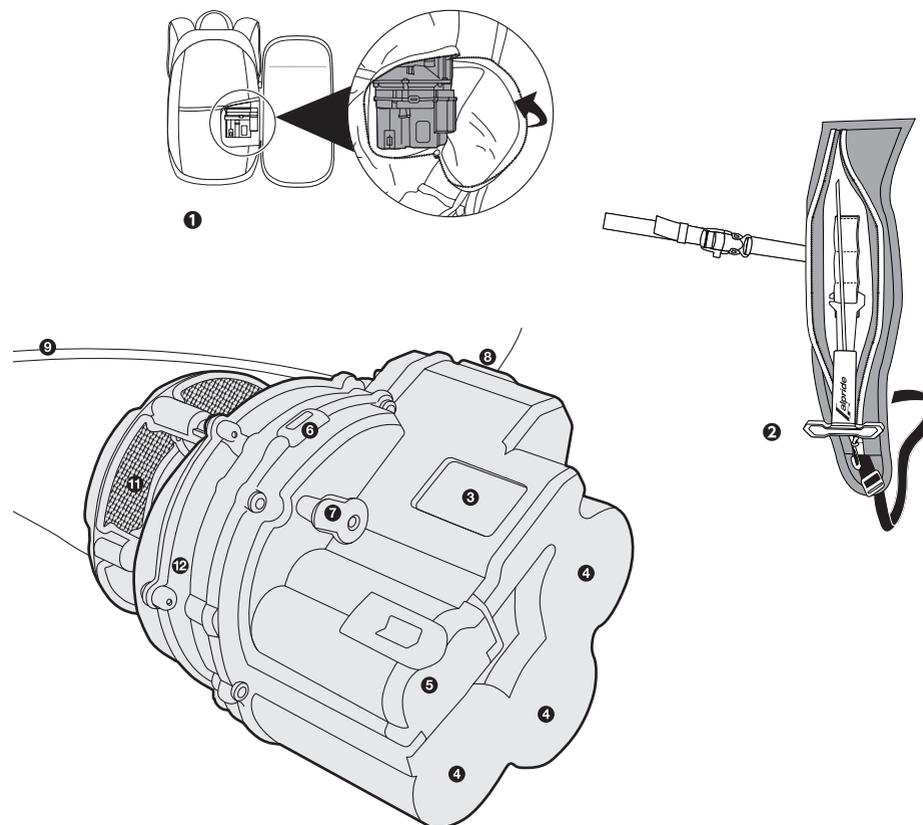
## 目次

セット内容	4
ALPRIDE E2 AIRBAG システム	5
ソールデンプロ / ソプリスプロの概要	6
LED 表示の説明	7
はじめに	8
警告 / 正しい使い方	8
ALPRIDE E2 のスーパーキャパシタについて	9
電源のオン / オフと自己診断	10
液晶表示の説明	10
圧力解放弁	10
エアバッグの展開	11
充電とシステム状況確認	11
エアバッグの収縮と折りたたみ	12
正しい装着方法と調整	14
メンテナンス	16
運搬・旅行時の注意事項	18
トラブルシューティング	18
付記情報	19

## セット内容

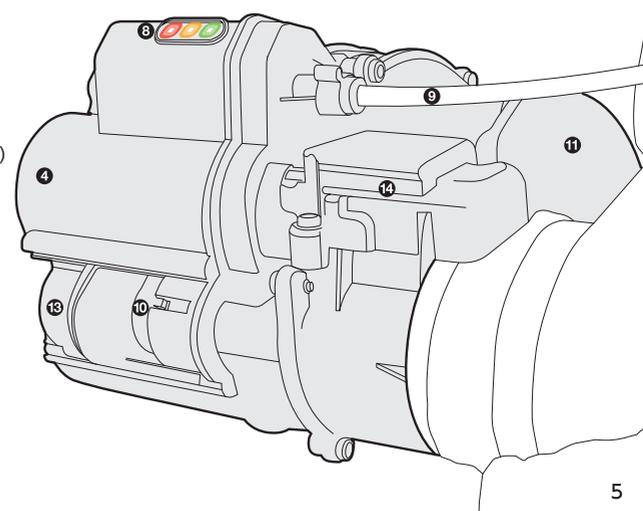


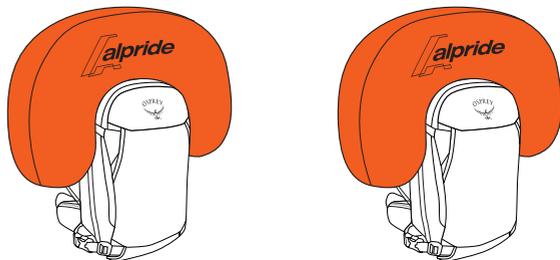
## ALPRIDE E2 AIRBAG システム



### 各部名称

- ① エアバッグコンパートメント
- ② トリガー
- ③ 液晶ディスプレイ
- ④ スーパーキャパシタ
- ⑤ 電池ボックス (単 3 乾電池× 2、別売)
- ⑥ USB-C ポート (ケーブル付属)
- ⑦ ON/OFF スイッチ
- ⑧ LED × 3
- ⑨ トリガーケーブル
- ⑩ デフレーションボタン
- ⑪ エアインレット
- ⑫ コンプレッサーケース / ホイール
- ⑬ デフレーションボタンカバー
- ⑭ 圧力開放弁





	ソールデンプロ	ソプリスプロ
サイズ	ワンサイズ (メンズ)	ワンサイズ (ウィメンズ)
適合背面長	43 ~ 56cm	35.5 ~ 48cm
ヒップベルトの対応サイズ	66 ~ 140cm	61 ~ 140cm
総容量	34 リットル	32 リットル
パッキング容量 (システムを除く)	32 リットル	30 リットル
バックパックの重量	1.6kg	1.5kg
ALPRIDE E2 システムの重量	1.14kg	1.14kg
総重量	2.74kg	2.64kg
外寸 (縦×横×奥行)	56 × 32 × 27cm	54 × 32 × 27cm

**特長**

- + オスプレー ALPRIDE E2 電子式アバランチエアバッグユニットを搭載
- + Jジッパーで大きく開くアバランチセーフティーギアポケット (ショベルハンドルスリーブ / プローブスリーブ) を装備
- + 正面が U 字に大きく開くメイン荷室
- + GPS/トランシーバーキャリア (ショルダーハーネスにマイクを固定するアタッチメントポイントを装備)
- + A フレーム or ダイアゴナル スキーキャリア
- + パーティカル フロントパネルスノーボードキャリア
- + インターナルジッパーポケット
- + ヒップベルトギアルーブ (右)
- + ジッパーヒップベルトポケット (左)
- + スレッドキャリアアタッチメントループ
- + 固定位置を変更できるヘルメットキャリア
- + アイスツールキャリアスリーブ or アタッチメントポイント

**素材**

メイン: bluesign® 認証 ナノフライ 100D リサイクルロビックナイロンUHMWPE(超高分子量ポリエチレン)  
 ボトム: 420D ロビック HD ナイロン

**キャリングシステム**

**サスペンション**

- + 3.5mm スチールフレーム
- + HDPE フレームシート / HDPE センターステー
- + 動きやすさと積載性を兼ね備えた設計

**バックパネル**

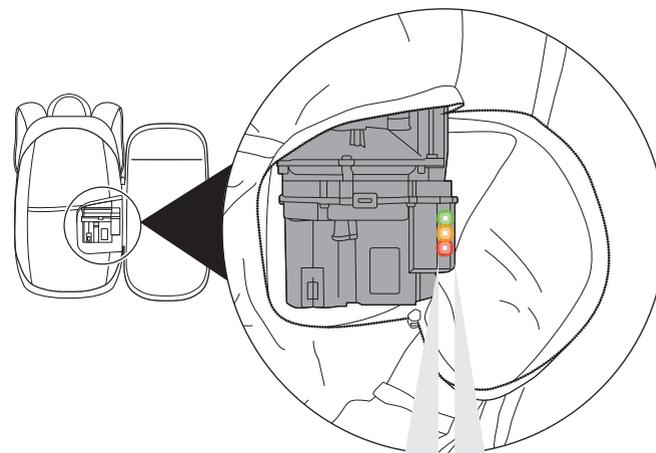
- + 軽くて背負い心地に優れ、身体に合った形状のダイカット EVA フォームバックパネル
- + 雪や氷の付着を防ぐ生地素材

**ショルダーハーネス**

- + 軽量かつフィット感に優れ、身体に合った形状のダイカット EVA フォーム
- + エアバッグハンドルアタッチメントポイント
- + ホイッスル付きアジャスタブルスターナムストラップ
- + 快適なフィット感を実現する男女別の設計

**ヒップベルト**

- + 調整可能な 25mm 幅ウェビング+ EVA パッドのスタビライザーヒップウイング
- + 雪崩地形に不可欠なアルミニウム製セーフティーバックルクロージャー + 収納式レッグループ
- + 快適なフィット感を実現する男女別の設計



充電時	電源オン時
<p>1  / 3s  &gt; 6h 約 3 秒に 1 回点滅 [ 緑 ]</p>	<p>6 時間以上 使用可能</p>
<p>4  / s  &lt; 6h 約 1 秒に 4 回点滅 [ オレンジ ]</p>	<p>6 時間未満 使用可能</p>
<p>4  / s   約 1 秒に 4 回点滅 [ 赤 ]</p>	<p>使用不可 要充電</p>
<p> + 2  / s  点灯 [ 赤 ] + 約 1 秒に 2 回点滅 [ オレンジ ]</p>	<p>使用不可 故障のおそれ</p>

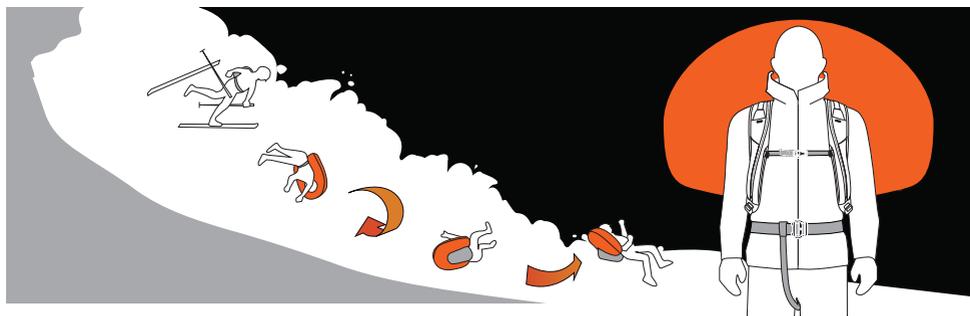
## はじめに

この度はオスプレー ALPRIDE E2 AIRBAG システムをご購入いただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書は全てのバックカントリースノースポーツの愛好家を対象に、本製品の機能と使い方について解説するものです。本製品をご使用になる前に取扱説明書をよくお読み下さい。警告事項には特に注意を払い、必ず取扱説明書の指示に従って下さい。取扱説明書はいつでも参照できるようにお手元に保管して下さい。

本製品は特定の状況下で作動すると雪崩への埋没を防ぐことができる非常用装備です。本製品で雪崩の発生を防ぐことはできません。雪崩に埋没しなくても死亡するリスクは残ります。どんな装備を使用したとしても、雪崩は生命を脅かす絶対的な脅威です。本製品はより大きなリスクを負うことを推奨するものではありません。雪崩に遭遇した場合、トリガーハンドルを引くとインフレーターが起動し、3秒以内に容量162リットルのアバランチエアバッグが展開します。

オスプレー ALPRIDE E2 AIRBAG システムは、均一に動く粒子の塊があった場合、より小さい粒子は下に沈み、より大きい粒子は表面に浮かび上がるという物理的原理に基づいています。エアバッグの展開により遭難者の体積が増え、浮かび上がる効果が大幅に増幅します雪崩に完全埋没するのを防ぎ、エアバッグがユーザーの背中と頭部を保護します。エアバッグの丸みを帯びた形状は雪崩の際に最適な浮力を発揮し、鮮やかなカラーは遭難者の位置の迅速な特定に役立ちます。

※本製品はEU規則(EU 2016/425)の要件に適合し、認証機関 TÜV Süd (所在地: Daimlerstr. 11, 85748 Garching bei München, Germany) の認証を受けています。



## 警告 / 正しい使い方

- + すべての道具には限界があります。取扱説明書の全ての指示を熟読して従って下さい。
- + 本製品が対象とする合理的に予測できる用途は、スキー / スノーボード / スノーシューイングに限られます。本製品を水中で使用することはできません。
- + 本製品を水没させないで下さい。
- + 本製品で雪崩の発生を防ぐことはできません。
- + どのような装備を使用しても、雪崩は生命を脅かす脅威です。
- + 本製品を装着していることを理由として更なるリスクを負わないで下さい。
- + 本製品を使用したとしても、雪崩への完全な埋没を防げるとは限りません。
- + 本製品は慎重に操作し、使用する前は必ず適切に点検して下さい。
- + エアバッグを収納する際はエアバッグ、インフレーター、布製カバーが破れたり壊れたりしないように注意して下さい。またエアバッグがスムーズに広がることを確認して下さい。
- + エアバッグは取扱説明書に従って収納して下さい。適切に収納しないとエアバッグ展開の妨げとなり、故障やバックパック破損の原因となります。
- + 本製品を雪崩遭遇時に使用して負った怪我について ALPRIDE SA は責任を負いません。
- + 危険な状況は事前に回避することがベストです。
- + 本製品を小さい子供に触れさせないで下さい。
- + エアバッグの動作テストは、周囲の人に危険が及ばないように注意を払って行って下さい。
- + 予期せぬ偶発的なエアバッグの展開によって周囲の人を傷つけることがないように、リフト、ゴンドラ、ヘリコプター、

- バス、電車、自動車などに乗車する際は、ショルダーハーネスのスリーブにトリガーハンドルを収納することを推奨します。
- + 本製品は従来の雪崩救助装備の代用品ではありません。バックカントリーツアーには必ず雪崩ビーコン、ショベル、プローブを携帯して下さい。
- + ALPRIDE E2 AIRBAG システムは常に清潔に保って下さい。インフレーターが破損してしまうと、AIRBAG システムの機能は発揮されません。
- + ALPRIDE E2 システムを非公認のキャリングシステム (バックパックやベスト) と組み合わせて使用しないで下さい。
- + 本製品は電源のオンオフに関わらず雪崩ビーコンに干渉しませんが、エアバッグの展開時のみ干渉するおそれがあります。雪崩ビーコンは電気 / 磁気干渉に非常に敏感です。干渉を軽減するために雪崩ビーコンを体の前方に収納し、ALPRIDE E2 コンプレッサーと雪崩ビーコンの距離をなるべく離して下さい。
- + 8歳以上の子供や身体的・感覚的・精神的能力が低下している人、知識と経験が不足している人は、適切な監督と安全指導を受け、製品の使用に伴う危険を理解した上で本製品を使用して下さい。
- + 子供が本製品で遊ばないように注意して下さい。
- + 監督されていない子供に本製品の清掃やメンテナンスを行わせないで下さい。

## ALPRIDE E2 のスーパーキャパシタについて

### スーパーキャパシタ

E2アバランチ AIRBAG システムは、コンプレッサーのモーターを駆動するためにリチウムイオン電池やリチウムポリマー電池を使用しない初めてのアバランチエアバッグです。E2システムではスーパーキャパシタに蓄電します。一般的なバッテリーのように、エネルギー生成に化学反応を起こす必要がないので、電力をより早く放出することができます。E2システムのスーパーキャパシタは、バッテリーと比較して以下のメリットがあります。外気温の変化に影響されず、-30℃と50℃では性能が変わりません。バッテリーとは異なり、低温下で性能を発揮するために昇圧する必要がないので軽量化できます。バッテリーは充電を繰り返すと劣化しますが、スーパーキャパシタは劣化しません。一般的なバッテリーの寿命が3~5年であるのに対し、スーパーキャパシタは50万回の充電が可能で、ほぼ無制限の寿命が保証されています。スーパーキャパシタはカメラのような受動電子部品とみなされ、旅行、運搬、保管に制限がありません。これらが従来のバッテリーや圧縮エアカートリッジシステムと比較して優れている点です。

### ラジアルコンプレッサー

E2システムは自動車のターボコンプレッサーに類似するラジアルコンプレッサーを搭載しています。これにより圧縮エアカートリッジ式 AIRBAG システムと同等の高速エアフローと膨張圧力を実現しています。

### 単3乾電池

E2スーパーキャパシタシステムは以下の2つの目的で単3乾電池2本を使用します。

1. スーパーキャパシタを再充電するため
2. スーパーキャパシタの緩やかな放電を補って最大出力を維持し、数か月の動作期間を保証するため

**注意:** 極端な低温下でも素早く再充電できるように、未使用の高品質なアルカリ / リチウム乾電池を使用して下さい。

**警告:** マンガン乾電池、ニッカド / ニッケル水素充電電池を使用しないで下さい。これらの電池ではスーパーキャパシタを十分に充電できません。

使用する電池によって充電時間や動作期間が異なります。

### アルカリ乾電池

- + 再充電1回可能。または通常使用での3ヶ月の動作期間を維持 (常時電源オンで1.5ヶ月)。
- + システムを1回再充電したら電池を交換して下さい。

### リチウム乾電池

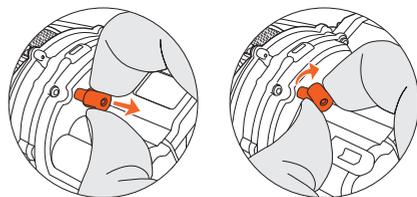
- + 再充電3回可能。または通常使用での5ヶ月の動作期間を維持 (常時電源オンで3ヶ月)。
- + システムを3回再充電したら電池を交換して下さい。

### USB-C ポート

- + 付属の USB-C ケーブルを USB-C ポート (5V-3A) に接続してスーパーキャパシタを充電できます。
- + スマートフォン用の一般的な USB-C 充電器 (別売) でも充電できます。USB-C ケーブル経由の充電は、単3乾電池2本を使った充電より優先されます。
- + 電池が装填されていなくても USB-C ケーブルがあればスーパーキャパシタを充電できます。

## 電源のオンオフと自己診断

E2システムの電源を入れるには ON/OFF スイッチを引き上げたまま時計回りに2秒間回して下さい。スイッチにはセーフティロックが搭載され、予期しない起動を防ぎます。電源を入れるたびに E2 システムの自己診断が作動し、モーター、スーパーキャパシタ、電子回路が正常に機能しているかを確認します。自己診断中は3つのLEDが順番に点灯し、LEDが正常かどうか確認します。同時に液晶ディスプレイが点滅して全アイコンが表示され、液晶ディスプレイが正常かどうか確認します。



- 自己診断中にモーターが低速で回転し、LED[緑]が点灯します。
- ⊕ 自己診断が正常に完了するとモーターがもう一度作動し、残りの蓄電量に応じてLED[緑かオレンジ]が点滅します。  
>>> 使用可能
- 自己診断で異常が検出されるとモーターが4回作動してLED[赤]が点灯します。  
>>> 使用不可
- ⊕ 充電中に自己診断で異常が検出された場合、LED[赤]点灯+LED[オレンジ]点滅になります。自己診断中に異常が発生すると液晶ディスプレイに⊗のアイコンが表示されます。電源をオフにするには ON/OFF スイッチを引き上げたまま時計回りに回して下さい(電源オンと同じ操作)。モーターが1回作動してLED[赤]が点灯→消灯し、システム終了を知らせてくれます。  
**注意:** LEDの点滅速度は充電中または電源オンで変わります。「詳しくはLED表示のまとめ(p11)」をご覧ください。

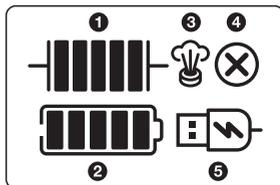
## 雪崩地形での使用手順 / LED 表示の説明

E2システムを雪崩地形で使用する手順は以下の通りです。

- E2システムの電源をオンにしてください。
  - 自己診断でシステムが正常か確認して下さい。
    - ⊕ LED[緑]が点滅: システムは6時間以上使用できます。
    - ⊕ LED[オレンジ]が点滅: システムは6時間未満しか使用できません。
    - ⊕ LED[赤]が点滅: エアバッグの完全展開を保証できません(可能な限り膨らませようとして下さい)。
    - LED[赤]が点灯: システムが故障しているので使用しないで下さい。
- 注意:** エアバッグを展開させるには、起動トリガーを強く(5~10kg)引いて下さい。

## 液晶表示の説明

- スーパーキャパシタの蓄電レベル
- 単3乾電池の残量: 電池切れや電池が装填されていない場合、アイコンが点滅して電池装填/交換の必要を知らせます。
- 圧力開放弁の作動時に表示されます。
- 自己診断が正常に作動しなかった時に表示されます。
- USB-Cケーブルが接続され、充電されている時に表示されます。



## 圧力開放弁

圧力開放弁は電磁式電動弁です。エアバッグが完全に展開してから3分後に電池またはスーパーキャパシタの残量に応じて最大10分まで作動し、自動的に開放弁が閉じます。開放弁が作動すると、液晶ディスプレイに開放弁のアイコンが表示されます。開放弁の目的はエアバッグが完全展開して3分後に圧力を下げることです。これによりエアバッグの縫い目や生地への負担が軽減され、寿命を伸ばすことができます。圧力開放弁は圧力を下げることでエアバッグを部分的に収縮させますが、完全に収縮させることはできません。自己診断時に機械式時計のようなカチカチ音(3回)がすれば開放弁は正常です。自己診断と併せて確認を行って下さい。

## エアバッグの展開

- + 雪崩が発生したら起動トリガーを強く(5~10kg)引いて下さい。エアバッグは3~4秒で展開します。
- + コンプレッサーは5秒間作動してから停止します。
- + 最低3分間、エアバッグは展開状態を維持し、その後圧力開放弁が作動して徐々に収縮します。
- + 単3乾電池2本が装填されている場合、エアバッグが展開すると自動的にスーパーキャパシタに充電されます。  
**注意:** 本製品はEN16716「アバランチエアバッグの認証」に適合し、エアバッグを最低3分間展開した状態で維持します。アバランチエアバッグは救命胴衣ではないので3分以上は最大圧力での展開状態を維持しません。

## 雪崩に遭遇したら

雪崩に遭遇したら安全な場所へ退避するか、雪崩の走路から離れて下さい。雪崩の走路にいた場合、雪崩の中でアンカー効果を起こすスキーやスノーボードを外して下さい。雪崩に勢いがなくなってきたら、口を閉じ、顔の前に両腕を出して、生命維持のためのエアポケットを確保して下さい。雪崩が止まり、埋没から脱出できたら、エアバッグを外さずに仲間を助けて下さい。雪崩の危険が去ったと確信するまでエアバッグを外さないで下さい。

## 充電とシステム状況確認

スーパーキャパシタを充電する方法は2つあります。

- 乾電池での充電: 単3乾電池2本(別売)を装填すると、スーパーキャパシタが自動的に充電されます。電池のタイプや気温によりますが、充電時間は40~80分です。
- USB-Cケーブル(付属)での充電: 市販の充電器やモバイルバッテリーからも充電できます。充電器やモバイルバッテリーの種類によりますが充電時間は20~40分です。充電中は以下「LED表示のまとめ」の通りLEDが点滅します。蓄電レベルはLEDの色で確認できます。
  - [赤]蓄電レベル・低: エアバッグの完全な展開を保証できません(できるだけエアバッグを膨らませようとして下さい)。
  - ⊕ [オレンジ]蓄電レベル・中: エアバッグを完全に展開できますが、動作時間は6時間未満です。
  - ⊕ [緑]充電完了: 約3秒に1回LEDが点滅します。

### 注意:

- + 初めて使う前にUSB-Cポート経由で充電して下さい。夏季や購入してすぐなど、乾電池を装填せず長期間保管した場合、スーパーキャパシタの充電には時間が掛かります。エアバッグ展開後のスーパーキャパシタにはエネルギーがまだ残っていますが、乾電池を装填せず長期間保管すると、スーパーキャパシタの容量は完全に空になります。
  - + USB-Cケーブル経由の充電は乾電池からの充電よりも優先されます。乾電池とUSB-Cケーブルの両方がセットされている場合はUSB-Cケーブルから充電され、乾電池からは充電されません。
  - + 乾電池が装填されていない場合でもUSB-Cケーブル経由で充電できます。
  - + 電源オフで充電中の場合、LEDは点滅しますがシステムはオフの状態です。
  - + エアバッグが展開すると、システムは自動的に乾電池またはUSBポートから再充電を開始します。
  - + 乾電池の品質と充電時の気温によりますが、単3乾電池2本でスーパーキャパシタの再充電が1~3回行えます。
- 警告:** 本製品をケーブルを繋いだまま使用しないで下さい。充電が終わったらUSB-Cケーブルを外して下さい。

## LED表示のまとめ

🔌 充電時	🔌 電源オン時
1⊕/3s LED[緑]が点滅(約3秒に1回) 充電完了。動作時間は6時間以上。	1⊕/10s LED[緑]が点滅(約10秒に1回) 満充電。動作時間は6時間以上。
4⊕/s LED[オレンジ]が早く点滅(約1秒に4回) 充電中。使用可能。動作時間は6時間未満。	1⊕/10s LED[オレンジ]が点滅(約10秒に1回) 使用可能。動作時間は6時間未満。
4⊕/s LED[赤]が早く点滅(約1秒に4回) 充電中。使用不可。蓄電量が少なくエアバッグの完全展開を保証できません。	1⊕/10s LED[赤]が点滅(約10秒に1回) 使用不可。蓄電量が少なくエアバッグの完全展開を保証できません。
● LED[赤]が常時点灯+LED[オレンジ]が点滅(約1秒に2回) + 2⊕/s ▲ 故障中。使用不可。自己診断で異常が検出されました。	● LED[赤]が常時点灯 ▲ 故障中。使用不可。自己診断で異常が検出されました。

## E2 システムの動作期間

E2 システムの動作期間は単 3 乾電池の品質と容量、オン / オフ切替の頻度と時間により変わります。高品質の未使用アルカリ乾電池 2 本を使用した場合の動作期間は下記の通りです。

+ スーパーキャパシタの充電を行わない場合：約 2 ~ 3 か月（スーパーキャパシタ充電後、電池交換した場合）。

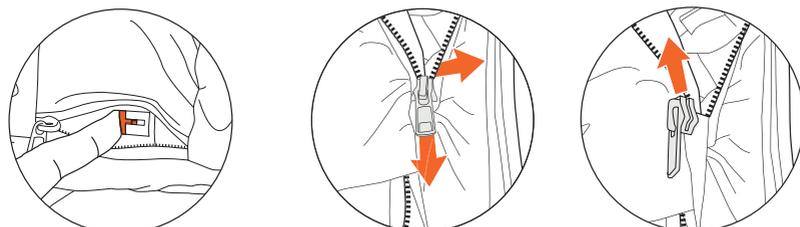
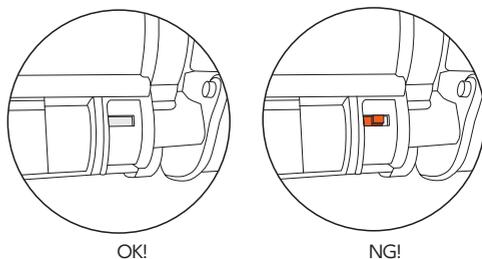
+ 乾電池を装填してなくてもスーパーキャパシタが十分蓄電されていれば E2 システムは作動しますが、動作期間を伸ばすために未使用の単 3 乾電池を常時装填することを推奨します。

**注意：**USB-C ケーブル経由で満充電し、乾電池を装填せず使用した場合、動作期間は最大 12 ~ 24 時間です。乾電池には E2 システムの動作期間を維持する動きがあり、乾電池を装填しない場合には動作期間が短くなります。

## エアバッグの収縮と折りたたみ

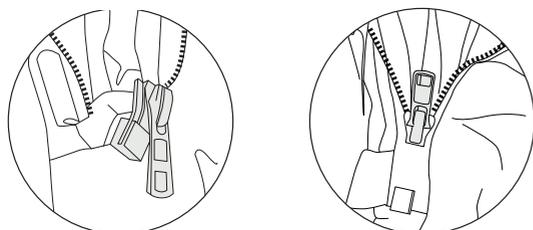
エアバッグはデフレーションボタンで空気を抜くことができます。デフレーションボタンのカバーをスライドさせ、オレンジのボタンを押してエアバッグから空気を抜いて下さい。デフレーションボタンから指を離すとボタンのカバーが自動的に閉じます。エアバッグの折りたたみ方はイラスト (p13) をご覧下さい。

**警告：**デフレーションボタンには、ボタンが初期位置に戻ったことを確認できるオレンジのインジケーターが装備されています。これによりバルブが排気状態に固定されてしまっているか確認できます。オレンジのインジケーターが見えている場合、デフレーションボタンが初期位置に戻っておらず、バルブが開いたままになっている可能性があります。雪や氷がボタンの戻りを妨げていないか確認して下さい。オレンジのインジケーターが見えている場合、ボタンが正常な位置に戻っていないので E2 システムを使用しないで下さい。エアバッグの収縮後は、オレンジのインジケーターが見えていないことを必ず確認して下さい。



① デフレーションボタンを押してエアバッグを収縮させて下さい。

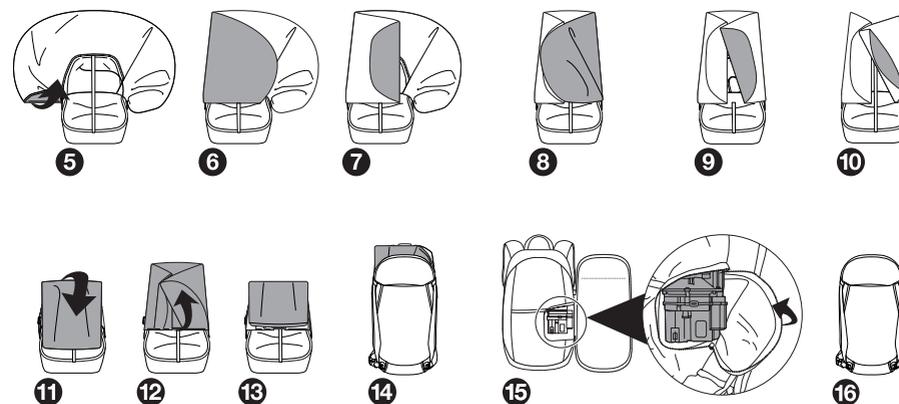
② スライダーが完全に外れていない場合、必要に応じてスライダーを外して下さい。



③ スライダーをジッパーの初めの位置まで戻して下さい。

④ スライダーを左右のジッパーにセットして下さい。

## エアバッグの折りたたみ手順



## 警告



エアバッグをねじらない

フックをクロスさせない

エアバッグを巻かない

エアバッグの展開を阻害しない

**警告：**コンプレッサーが異物を吸引してエアバッグの展開を妨げるおそれがあるので、コンプレッサーコンパートメントは閉じたままにしてください。

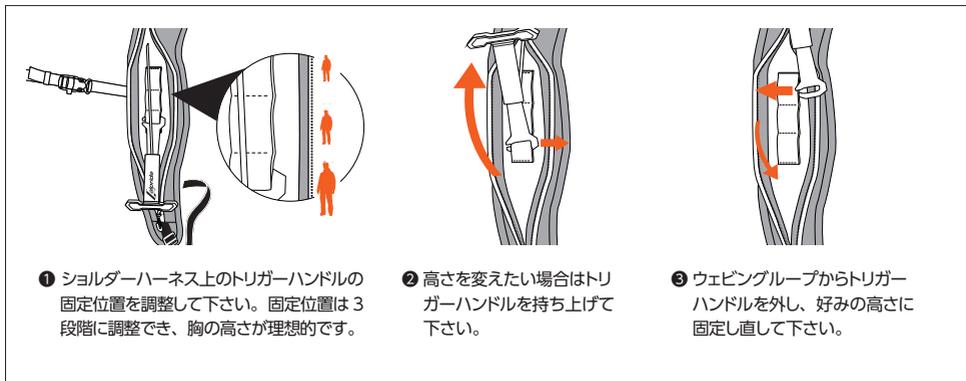
**警告：**エアバッグを完全展開させるため、ジッパーや面ファスナーの動きが妨げられないようにして下さい。

**警告：**エアバッグポケット内のサポートストラップの後ろにエアバッグを収納しないで下さい。

**警告：**エアバッグポケットをまたいでストラップを固定しないで下さい。

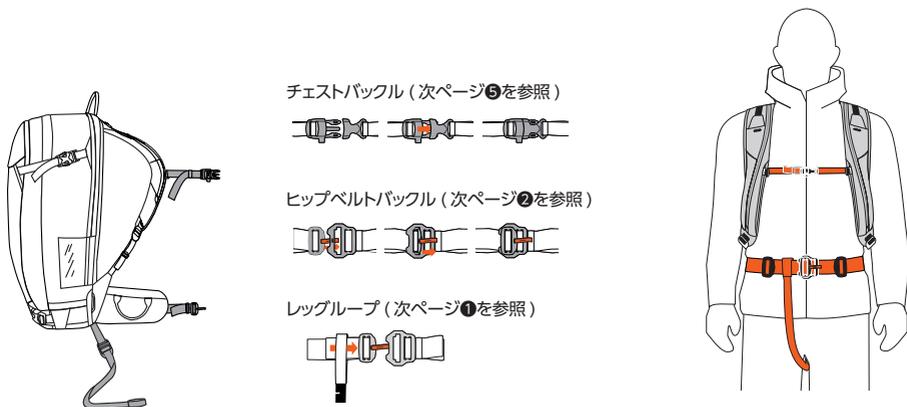
## 正しい装着方法と調整

### トリガーの高さ調整

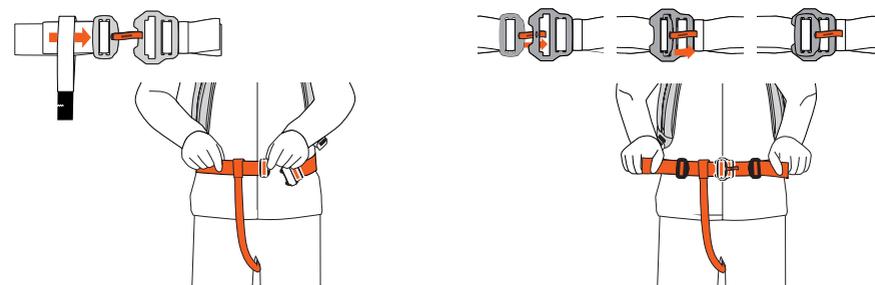


ヒップベルト、チェストストラップ、レッグループは常に締めて下さい。  
本製品は雪崩遭遇時にバックパックが身体に密着している場合のみ機能します。

**警告：**本製品をレッグループを装着していない状態で使用しないで下さい。



### バックパックのフィッティング手順



## メンテナンス

### 定期点検

本製品に特別なメンテナンスは必要ありませんが、以下の項目を点検して下さい。

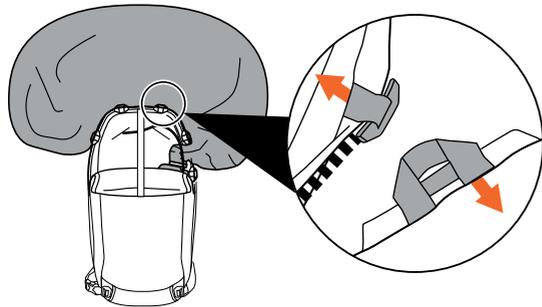
- + シーズン初め、または最低年 1 回、またはバックパックが湿気や雨にさらされた後はエアバッグを展開して下さい。エアバッグのコンディションを点検し、よく乾燥させてから収納して下さい。
- + ツアーに出かける前に取扱説明書に記載されている留意点を全て確認し、ストラップやバックルの状態を点検して下さい。エアバッグ展開の練習を行い、操作に必要な力加減を把握して下さい。これにより実際に雪崩が発生した際に正しく直感的に操作することができます。

### 雪崩遭遇後の点検

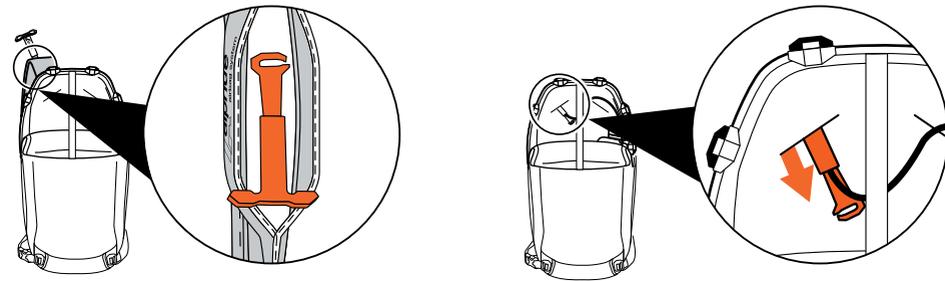
本製品を使用する度にエアバッグの生地に負荷がかかります。多くの場合、ダメージは目視では確認できません。実際に雪崩遭遇時に使用した場合は、輸入販売元に点検を依頼して下さい。すぐに輸入販売元に送れない場合は、以下のような点検を行って下さい。

- + エアバッグがパンクしていないか、目視で点検して下さい。
- + エアバッグの固定ストラップが破損していないか点検して下さい。
- + ショルダーハーネスやヒップベルト、チェストストラップ、縫い目に破損がないか点検して下さい。
- + 破損や変形が生じていないか、全てのバックルを点検して下さい。

### AIRBAG システムの取り外し方



- 1 システムの電源をオフにして、エアバッグのジッパーを開いて全てのフックを外して下さい。



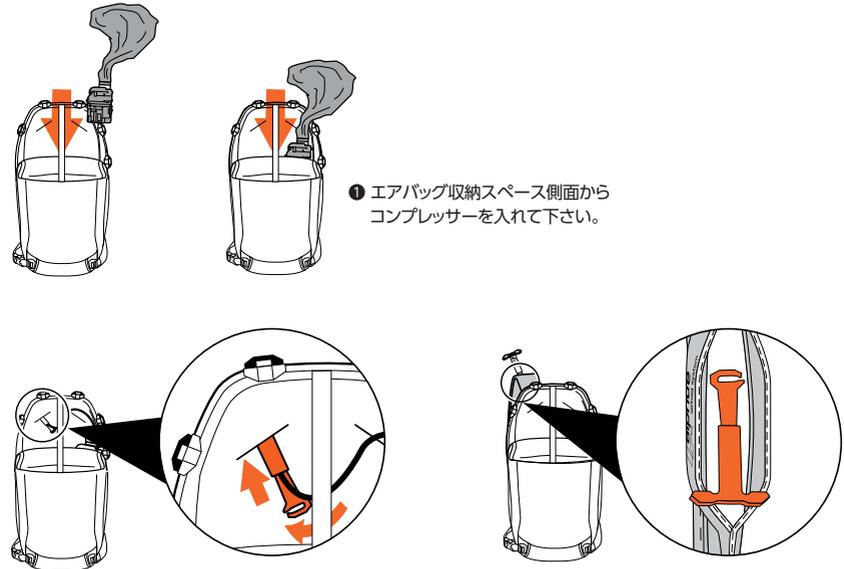
- 2 ショルダーハーネスポケットを開いて下さい。  
ショルダーハーネスとエアバッグ収納スペースの間にあるスリットからトリガーハンドルを外して下さい。

### AIRBAG システムの取り外し方 ( 続き )

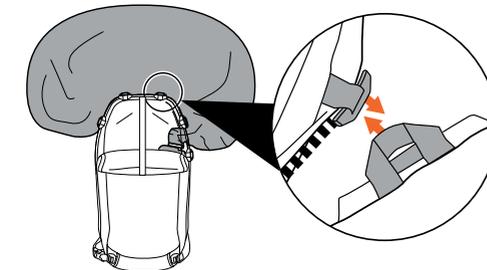


- 3 エアバッグ収納スペース側面からコンプレッサーを取り外して下さい。

### AIRBAG システムの取り付け方



- 1 エアバッグ収納スペース側面からコンプレッサーを入れて下さい。
- 2 コンプレッションストラップの下にケーブルを通し、ショルダーハーネスとエアバッグ収納スペースの間にあるスリットからトリガーハンドルを通して下さい。トリガーハンドルを取り付け、ショルダーハーネスポケットのジッパーを閉じて下さい。



- 3 フック 5 箇所を取り付け、エアバッグを折りたたんでジッパーを閉じて下さい。

## 保管

本製品は、涼しく乾燥した場所で保管して下さい。安全のために子供の手の届かないところに保管して下さい。ALPRIDE SA は不適切な保管に起因する破損や損失について責任を負いません。

## クリーニング

バックパックは水洗いできますが、ユニットは洗わないで下さい。凍結のおそれがあるので、ご使用前に製品全体がよく乾燥しているか確認して下さい。インフレーターが汚れていたら、湿らせた柔らかいマイクロファイバークロスで拭き取って下さい。ALPRIDE SA は不適切なクリーニングに起因する破損や損失について責任を負いません。

## 廃棄

 本製品を家庭ゴミとして捨てないで下さい。潜在的なリスクがあるので、壊したり焼却したりしないで下さい。

[ 電子機器 ]

- + 電子機器は決して家庭ごみとして処分しないで下さい。
- + 電子機器はお住まいの地域の廃棄物処理ルールに従って処分して下さい。
- + 詳細は最寄りのごみ処理場、リサイクル施設にお問い合わせ下さい。

[ 1.5V 単 3 乾電池 ]

- + 電池は決して家庭ごみとして処分しないで下さい。
- + 電池には有害な重金属を含んでいる可能性があり、有害廃棄物の規制対象となります。
- + 重金属の元素記号：Cd(カドミウム)、Hg(水銀)、Pb(鉛)
- + 完全に放電させてから処分して下さい。
- + 電子機器を処分する前に必ず電池を取り外して下さい。
- + 電池はお住まいの地域の廃棄物処理ルールに従って処分して下さい。
- + 詳細は最寄りのごみ処理場、リサイクル施設にお問い合わせ下さい。

## 製品寿命

製品には寿命があります。ALPRIDE E2 AIRBAG システムに機械的な不調が見られたら使用を止めて買い替えて下さい。定期的に点検し、システムの使用開始から 5 年毎の買い替えを推奨します。機械的な経年劣化や誤った使い方により性能が低下することがあります。製品にダメージが見られたら破棄して下さい。ALPRIDE E2 AIRBAG システムは 50 回のエアバッグ展開に耐えるよう設計されています。

## 運搬・旅行時の注意事項

ALPRIDE E2 AIRBAG システムは単 3 乾電池 2 本を使用し、リチウムイオン充電電池、リチウムポリマー充電電池、高圧ガスカートリッジ、火薬によるトリガーを内蔵していません。E2 AIRBAG システムは危険物規則の定義する危険物とはみなされず、旅行における制限がありません。空港警備担当者から誤解されないように、バッテリーなしの電気式アバランチエアバッグを携帯していることを、航空会社に事前申告することを推奨します。E2 AIRBAG システムは圧力開放弁を備えています。

## トラブルシューティング

症状	点検項目
トリガーを引いてもエアバッグが展開しない	1. 電源は入っていますか? → LED を確認 2. スーパーキャパシタの蓄電は十分ですか? [LED がオレンジか緑] 3. 自己診断は正常ですか? → LED を確認
自己診断が動かない	スーパーキャパシタの蓄電が不十分でモーターを駆動できません。 → LED がオレンジか緑になるまで待って下さい。
自己診断が正常なのにエアバッグが展開しない	コンプレッサーホイールが氷や雪で凍結していないか確認し、システムを完全に乾燥させて下さい。
エアバッグが完全展開しない	いくつかの理由が考えられます。 1. エアバッグが正しく折り畳まれておらず、ロール状になっている。 2. ウェビングなどがジッパーを覆い、開口を妨げている。 3. デフレーションボタンが収縮位置のまま、バルブが閉じていない。
単 3 乾電池を入れてもシステムが充電されない	高品質な未使用の単 3 アルカリ / リチウム乾電池を使用し、マンガン乾電池、ニッカド乾電池、ニッケル水素充電電池は使用しないで下さい。

## 付記情報

### 製品情報

製品名：ALPRIDE E2 AIRBAG システムバックパック  
使用可能温度：-30℃～ 40℃  
IP65 適合のコントローラー  
特許番号：EP3202462

### 仕様

E2 システムの総重量 (電池除く)：1,140g (+/-10g)  
エアバッグ容量：162 リットル  
バックパック内のエアバッグキットの容量：1.8 リットル  
USB-C：5V-3A DC  
電池：アルカリまたはリチウム単 3 乾電池 (1.5V) × 2 本  
認証：EN16716 に適合 (認証機関 TÜV Süd GmbH)  
モデル名：ALPRIDE E2

### 規格適合

オスプレーアバランチバックパックは欧州規格 EN16716：2017「登山用品 - アバランチ AIRBAG システム - 安全要求と試験方法」の条項と安全要求に適合しています。

[ 認証機関 ] TÜV Süd Product Service GmbH

[ 所在地 ] Daimlerstr.11, 85748 Garching bei München, Germany

[ 認証機関番号 ] 0123

すべての適合宣言書は [www.alpride.com](http://www.alpride.com) でご覧いただけます。

認証を受けた全ての製品には製品試験に合格したことを表す認証シールが貼られています。このシールは目立つ箇所に貼られており、剥がすことはできません。

### 証明書

オスプレー社製アバランチエアバッグバックに関する全ての証明書と関連データは [www.osprey.com](http://www.osprey.com) から入手できます。

### 製品寿命

不適切な使い方、不適切な保管、改造、雪崩時の使用などは、製品の機能に悪影響を及ぼすことがあります。製品には寿命があり、経年劣化の兆候が見られた場合は買い替えの必要があります。定期的に安全点検し、バックパックの製造日から 5 年が経過したら買い替えを推奨いたします。また製品に損傷を見つけた場合は廃棄して下さい。ALPRIDE E2 AIRBAG システムは 50 回のエアバッグ展開に耐えられるよう設計されています。

### ラベルについて

SOELDEN PRO 32 E2	製品名
	本製品 (個人保護具) を使用前に取扱説明書をよく読むように薦めるマーク
 XXXX-XX	製造年月 (年・月)
	EU 2016 / 425 規則の基本要件に適合していることを表す CE マーク
	ユーラシア適合マーク
	英国規格適合マーク
EN16716:2017	個人保護具に関する参照文書。設計と CE 認証で使用される欧州技術整合規格に適合
	EU 適合宣言書は <a href="http://www.alpride.com">www.alpride.com</a> で閲覧可能です

### 輸入販売元

株式会社ロostarロー 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-4-7 茗溪ビル  
TEL：03-6902-2131(代表) e-mail：ec@lostarrow.co.jp

※製品に関するご質問や修理につきましては、弊社 WEB サイトよりお問い合わせ下さい。  
[www.lostarrow.co.jp](http://www.lostarrow.co.jp)